

令和3年度

第75回卒業証書授与式

学事報告



令和4年3月17日

諏訪市立上諏訪中学校

一 生徒の概要（令和4年3月16日現在）

	在籍生徒数			学 級 数		転 入 生 徒			転 出 生 徒		
	男	女	計	普通	特別支援	男	女	計	男	女	計
1年	25	29	54	2	相談Ⅰ 相談Ⅱ	1	1	2	0	0	0
2年	30	29	59	2		0	0	0	0	0	0
3年	33	23	56	2		0	0	0	0	0	0
計	88	81	169	6	2	1	1	2	0	0	0

二 生徒の登校日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
1年	17	17	21	15	9	20	20	20	18	17	18	13	205
2年	17	18	21	15	9	20	20	20	18	17	18	13	206
3年	17	18	21	15	9	20	19	20	18	17	18	13	205

○前期：4月1日～10月8日 後期：10月11日～3月31日

○長期休業 夏期休業 7月22日（木）～ 8月18日（水）
 冬期休業 12月25日（土）～ 1月 5日（水）
 年度末休業 3月18日（金）～ 3月31日（木）

三 教職員の構成

1 教職員の構成（令和4年3月）

県 費 職 員		市 費 職 員		校 医・薬 剤 師	
校 長	1	A L T	1	学 校 医	5
教 頭	1	図 書 館 司 書	1	学 校 歯 科 医	2
教 諭	11	事 務 職 員	1	性 の 相 談 医	1
養 護 教 諭	1	自 立 生 活 支 援 員	2	学 校 薬 剤 師	1
講 師	3	学 習 支 援 員	1		
非 常 勤 講 師	2	部 活 動 指 導 員	2		
ス ー ル カ ウ ン セ ラ ー	1	ス ー ル カ ウ ン セ ラ ー	1		
事 務 職 員	1	庁 務 員	1		
学 校 栄 養 職 員	1	（ 給 食 調 理 員 ）	（ 3 ）		
産 育 休 他	1				

四 学校教育活動の概要

1 校訓・学校教育目標

【校訓】 真理の追求 自主自律 質実剛健

【学校教育目標】 自らを拓き 未来を生きる

2 目指す学校像

- 自治の気風にあふれ、生徒が判断し行動する機会が多い学校
- 高い人権意識のもと、自分や他者を尊重しながら協働して取り組める学校

3 令和3年度の重点

（1）自律した学びで力をつける授業

①基礎的・基本的な知識・技能

ア 各教科で、基礎的・基本的な知識・技能とは何かを明確にし、具体的な授業に落とし込む。

イ つまらない授業とは、何をするのか分からない授業であり、それは結果や方法の見通しがもてない授業である。

ウ できない、知らない、間違えた、などの感情に押しつぶされないように、仲間の力を

借りながら共に学び合う仲間としての関係を、授業の中でつくる。

エ 「授業の5原則」は、すべての教科でその場で指導する。

オ 小中学校ジョイントカリキュラムは、机上で作成したプランではなく、実際の授業実践を通して研究し作成する。（数学、英語、家庭科）

カ 「分からない」を「分かる」に変えるため、「プランニングタイム」や「上中タイム」、教科教育相談、自主学習ルーム、家庭学習のあり方を、実践的に研究する。

②探究的な学び

ア 各教科で、諏訪の自然、文化、歴史などを教材化した授業を実施する。（諏訪学）

イ 「手長丘プロジェクト」（総合的な学習の時間）は、生徒の発想や願いに寄り添いながら、具体的な活動につながっていくようにする。（諏訪学）

ウ 「手長丘プロジェクト」では、小学校の「すわっこ学習」（総合的な学習の時間）での学びからのつながりを研究する。

③学習評価

ア 新しい学習評価について、生徒、保護者にガイダンスするとともに、評価を指導にフィードバックすることを意識する。

イ 評価規準をもとに、3観点（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）で評価しながら、必要な修正を行う。

（2）キャリア発達を促す自治活動

①学級活動

ア キャリア発達とは、「社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程」であり、生活の基盤となる学級における活動が大切である。

イ 具体的には、学級の諸問題を解決する活動、学級生活をよりよくするための係決めや係活動、目的をもった校外活動、進路学習、食や健康に関する学習などであり、意図的・計画的に取り組む。

ウ 一人一人の生徒に働きかける指導と、環境に働きかける指導の両面のアプローチをする。

②学校・学年行事

ア 音楽会、自然体験学習（1年）、登山、上中キャリアメッセ（2年）、修学旅行（3年）などの行事も、それぞれプロジェクトであり、集団でつくりあげる心地よさを感じられるように工夫する。

イ 「上中キャリアメッセ」「諏訪工業メッセ」では、本物に触れることを通して、それぞれの生徒がロールモデルと出会う場として計画する。

③校友会活動

ア 生徒が決めた重点活動を学校の中心に据え、取り組みの過程や成果が目に見えるように支援する。

イ 諏訪湖清掃、ニッコウキスゲ植栽、子ども食堂ボランティアなど、地域貢献活動を校友会の財産として支援する。

ウ 上諏訪小学校との連携した行事を実施する。中学生による読み聞かせのほか、合同校友会集会、運動会や音楽会への一部参加など。

④アフタースクール

ア 部活動は、勝利至上主義に陥ることなく、様々な思いの生徒や保護者がいる中で、生徒の全人的な成長の場となるように運営する。

イ 梶の木サークル、自主学習ルームは、生徒の経験を広げていく場として検討する。

（3）多様性を包み込む相談（サポート、ケア）体制

①学年担任制（1、2学年）

ア 学級間の差を軽減したり、自分が相談しやすい教師を生徒が見つけたりできるようにすることを目的に、学級の枠を超えたチーム支援を行う。

イ 学力向上、生徒指導、自治活動支援が積極的に機能するように、方法は学年で検討・改善する。

②相談F (Free,Friendly)教室

ア 心理的な要因により、登校していない、または登校できない、足が重い生徒を対象に、社会的な自立に向けての支援をする場とする。

イ 自主学習、読書、タブレットを使った学習など、生徒が「何かしたい」と思う気持ちを大切に、生徒が予定を決めて取り組む活動を支援する。

4 教師力の向上を目指す研修

(1) 目指す教師像

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ・授業が根幹と考え、道一筋に研鑽する。 | ・豊かな発想で、創意工夫する。 |
| ・生徒の目線に立ち、率先垂範する。 | ・保護者、地域の方とともに汗を流す。 |

(2) 上諏訪中学校の研修

①教科指導力、生徒指導力を高めるための日常的な研修

ア 全校研究授業では、事前の授業シミュレーションにより生徒の立場から自由に語り合い、生徒の姿から授業者とともに学び合う。

イ 自己課題をもとに一人一公開授業を行い、一部でも参観することにより学び合う。

ウ 教科会、学年会で日常的に学び合うとともに、学習指導、生徒指導、生徒理解、学級づくり等の職員研修を行う。

②視野を広げスキルを高める研修

ア 小学校の公開研究会に合わせて授業公開をする。

イ 県内外の学校視察を可能な限り実施する。

ウ 総合教育センターや県中連、教育会、同好会等の研修会へ参加し、研鑽に努める。

エ 雑誌「信濃教育」「教育指導時報」「諏訪教育」への執筆も機会があれば取り組む。

5 各教科領域の教育活動の実際

(1) 全校研究テーマ 『自分の考えを持ち、友と関わり合い、自己を表現する生徒の育成』

①授業改善を進める。

- ・教師：「授業への取り組み」を意識した授業改善 生徒：「授業の五原則」の徹底
- ・授業の最後に学びの振り返りや次時の追究したいことについて記述する時間を設ける。また、それを蓄積することで自己の学びの様子や伸びを自己認知できるようにする。

②学習内容を確実に定着させるための工夫

- ・「教えてもらう」から「自ら学ぶ」という、自学の姿勢を持った生徒の育成を図り、授業づくりをすすめる。また、知識・技能を教え込むだけの授業ではなく、生徒の意識の流れや思考の深まりを大切に課題解決型の授業づくりを大切にする。

③家庭学習を充実させるための取組

- ・家庭学習と授業や評価につながりがあり、生徒たちが主体的に取り組めるような工夫を教科ごととしていく。運営計画に家庭学習の運営の計画について記述する。

④学力向上の基盤となる取組

- ・全国学習状況調査、NRT、学校評価アンケート、授業評価を基に、生徒の学習環境状況を把握し、全職員で共有することで授業改善に活かす。
- ・中学の教員が小学校の授業を参観したり、小学校で体験授業を行ったりする活動を通して小中連携を進め、中1ギャップに代表される小学校と中学校の接続における問題の解消を図る。また、中学校区の合同職員会の中で、教科指導のあり方に関する情報交換を行う。

⑤生徒自身が学習の目的をもって計画を立てて実践する取組

- ・生徒が自ら計画を立てて学習をするための機会をつくるために、金曜日の午後学活を含んだ 15分間を設けて自主学習の計画を立てる時間をつくる。
- ・翌週の水曜日の上中タイムで行う学習について考える。教科や内容について自分で計画を立てて学習を進めていく。

⑥評価規準の確認とそれに基づいた授業のあり方についての取組

- ・「主体的に学習に向かう態度」、「思考・判断・表現」、「知識技能」の3つの観点で評価する。それぞれについてA,B,Cで評価する。また、それぞれの評価の観点を記述する。
- ・「主体的に学習に向かう態度」については「粘り強く学習に取り組む側面」と「自らの学習を調整する側面」の2つの側面から評価をする。

⑦教員の指導力向上に向けた教員研修・校内研修の取組

・一人一公開授業を行う。公開授業を行わない先生方については、外部指導者をお願いし、授業を参観いただくと共に研究会で授業に関するご指導をいただき、スキルアップできる場を設ける。

(2) 本年度の全校研究授業

○社会科

「友と根拠を問いつつ、社会科の見方・考え方を働かせて自分の考えを広げていく社会科学習のあり方。」

○英語科

「相手を意識して、自分の表現したいことを伝えるための指導はどうあったら良いか」

(3) 教科・特活等の年間指導時数（上段）及び週平均指導時数（下段）

学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	特活	切り紙・総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4	29
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	29
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015
	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	29

(ものづくり科・・・1年・2年・3年25時間)

(4) 特別活動

○ 全学年 「情報モラル学習」

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、今年度は講師をお呼びせず、各クラスで行った。また、性教育講演会の中で扱っていただき、SNSの利用する際に気をつけなければならないポイントや犯罪事案を示しながら、一人一人が現実感を持って考えることができた。

(5) 総合的な学習の時間「手長丘プロジェクト」

○ 1学年：「諏訪の魅力再発見」

・諏訪の魅力について考え、その良さをみんなに伝えるというテーマで個々に取り組んだ。本やインターネットで調べたり、アンケートを行ったり、直接施設へ行って話を聞いたりするなどして情報を収集しました。それらの情報をもとに、相手にわかりやすく伝えるように工夫しながらパワーポイントを用いてまとめ、発信した。

○ 2学年：「SDGsから見た諏訪」

・SDGsとは何かを学習し、SDGsの視点から見た諏訪の事象について学習を進めた。インターネットや文献調査によってテーマについての現状を把握した上で、自分の計画した実地調査やアンケート調査、インタビュー活動を行った。テーマごと班に分かれ、分かった内容を共有しながら今後の課題や展望をパワーポイントにまとめて発表した。

○ 3学年：「SDGsから他地域・世界につながる諏訪」

・自分のテーマを見つけ、調査（Web、アンケート、インタビュー）や実際に活動してみるなどを行い、そこから世界と日本（諏訪）との関係や自分たちとの関係など分かったことや気づいたこと、考えたことをもとにして、「諏訪の地から、今自分たちができることはないか」を考えたり、実際に活動したりした。それらをまとめ、新聞やレポート、文化祭で発表した。

(6) 「相手意識に立つものづくり科」

地域の特性を活かし、豊かな心情を育て、自己の将来を考えさせるものづくり学習を基本方針とする。ものづくり学習を通して楽しさや感動を味わい、考え工夫する力や的確に判断する力、粘り強さや思いやりの心を養い、体験の幅を広げて、生きる力を培うという生徒の姿を目指す。そのために2度づくりや構想を練ることを大切しながら、キャリア教育の一環として行なった。活動内容は、1学年「相手の要望に応えるものづくり」2学年「身近な人に贈るハンガーの製作」3学年「チャレンジショップで販売する製品作り」である。その成果を校内ものづくり作品展などで発表した。

また、1学年で予定していた工業メッセ見学は新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止になった。

(7) 部活動：種目名と発足時(5月)の人数 加入者実数 1 3 4名

バスケ男	23	音楽部吹奏楽班	4	(水泳)	1	
バスケ女	14	音楽部合唱班	10	(柔道)	1	
テニス女	11	学芸部美術班	17	(バドミントン)	3	
軟式野球	5	陸上	11			
卓球	32	(スケート)	3			

()は同好会や季節部

(8) 校友会活動

① スローガン

「伝」(つたえる) あいさつ・地域貢献

② 重点活動

- ・総務会 入会式、校友集会、壮行会、校友総会、意見討論会、文化祭、全校レク、地域貢献活動推進、会誌「手長丘」発行
- ・風紀委員会 規律4項目調査、2分前着席、挨拶運動
- ・整美委員会 朝清掃、諏訪湖清掃、学期末大清掃、清掃用具点検、気づき清掃
- ・保健体育委員会 健康観察、歯みがき週間、トイレ・洗口所見回り、体育館の巡視、かぜ予防徹底期間、換気放送
- ・学芸委員会 短学活合唱練習、合唱交歓会、音楽集会の運営、音楽会の運営
- ・図書委員会 読書週間・旬間、図書の貸出・返却の当番活動、小学校への読み聞かせボランティア活動、掲示物の掲示と管理
- ・放送委員会 定時放送、リクエストソング、行事時のVTR撮影(記録)
- ・給食委員会 給食服装等指導、希望献立、給食旬間、返却指導・整理、残食チェック週間
- ・文化祭実行委員会 文化祭の企画と運営、アルミ缶等の回収週間、資源物回収
- ・ボランティア委員会 ニッコウキスゲの水やり・植栽、切手・プリペイドカード回収、募金活動、書き損じはがき回収
- ・協議会 活動審議、月別目標決め、人権スローガン、人権集会
- ・選挙管理委員会 選挙活動の一切

③ 本年度の特色

- ・コロナ禍で活動が制限される中でも、役員が顧問と打ち合わせを密に行い、②のように多くの活動を、感染症対策をした上で実施することができた。全校からの意見を取り入れられるようなアンケート調査を数多く行い、校友会スローガンの決定をすることができた。また、学年を超えた会員同士のつながりや地域の方とのつながりを深めることができるように、地域貢献活動をはじめとする様々な活動に取り組んだ。
- ・例年3回、諏訪市の計画にもとづき、諏訪湖清掃を行っていたが、本年度は5/30(日)の1回のみ行った。校友会の自主的な呼びかけにより多くの生徒が自ら参加し、諏訪湖周辺のゴミ拾いなどに汗を流した。
- ・霧ヶ峰蛙原でのニッコウキスゲの植栽活動は、校友会役員を中心に、全校から有志をつのり、多くの生徒が活動を行うことができ、今までの伝統をつなぐことができた。
- ・昨年に引き続き、通年(毎週水曜日)アルミ缶・牛乳パックの回収を行った。収益金は文化祭活動費や校友会誌制作費に使わせていただいた。
- ・7月、12月、1月に、温泉寺で行われていた「子ども食堂」に校友会役員や有志生徒が参加し、お弁当の配布をしたり、屋台の手伝いをしたりするなど手伝いをして貢献した。

○第68回文化祭 テーマ「創」(つくる) 10月1日(金)、2日(土)

- ・総合的な学習の時間発表、意見文発表、英語スピーチ等
- ・意見討論会…今年度重点活動としている「あいさつ・地域貢献」について上中の現在の様子はどうか、これからどうしていけばいいのか、というテーマで意見を出し合った。学年を問わず、多くの生徒から意見が出され、活発な意見討論会となった。

- ・校友会企画「全校レク」・・・全校で縦割りの特設チームを作り「輪投げや」や「オリエンテーリング式クイズ」を文化祭実行委員会で企画して行った。グループの中で繋がりがもてるよう工夫した。学年を越えて繋がりが楽しめた時間となった。
- ・体育祭・・・種目 全員リレー、大縄跳び、障害物リレー・閉祭式では、役員の呼びかけにより隊形を作り、全員で集合写真を撮影した。写真は後日生徒玄関や、階段の踊り場などに掲示した。
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大防止および予防の観点から、中止・変更したこと
 - 本年度中止した活動
 - ・かりんの里訪問、片羽保育園訪問、バスケットボールクラスマッチ
 - ※これら企画については、来年度以降、状況の変化や、やり方の工夫によっては実施できる範囲で実施していくことを検討したい。
 - 例年とは変更して行った活動
 - ・資源回収は8月6日に予定されていたが、密になることを避けるため、期間を決めてその期間中に無人で回収を行えるように
 - ・体育祭は保護者の参観をお断りした。
 - ・音楽会は、保護者の入場は自分の子どもの学年のみとした。
 - ・1月に行われた校友集会は、ビデオ録画されたものを教室で視聴する形式で行われた。
 - ・第3回校友総会はオンライン配信にて行われ、会員は各教室で別会場からの配信を視聴する形式で行われた。
 - ・3年生を送る会は体育館に全校が集まり行わず、各学年が事前に作成した動画を視聴する形式で行われた。
- ⑤ その他
 - ・活動とは別に、落ち葉掃きや雪かきをするなど地域に貢献する生徒の姿が多く見られた。
 - ・昨年よりあいさつに力を入れて取り組んできたが、今年度はさらに向上させることができ、活発なあいさつができる生徒が多くなってきた。

(9) 主な学校行事

① 儀式的行事

入学式・前期始業式・前期終業式・後期始業式・新年出発の会・卒業証書授与式

本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入学式・卒業証書授与式にはご来賓を招待せずに行った。直接的に学校運営に携わる同窓会長、学校運営委員、PTA正副会長・会計の皆様には学校関係者という形でご案内し、出席を依頼した。

② 学芸的行事

・音楽会 11月2日(火) コロナ対策で、保護者の方は学年入替とし密集を避け、曲数もしぼって学年合唱とクラス合唱のみとして時間の短縮を図った。感染症対策を行いながら練習を進め、当日はどの合唱も体育館いっぱい美しい歌声を響かせた。

③ 人権学習

○講演会 11月30日(火) 対象：1学年

・視覚障がいについてのお話を伺い、アイマスク体験もふまえて、各自が人権意識の高揚を図ることができた。

○上諏訪中学校人権集会 12月7日(火) 体育館

・各クラスの話し合いを通して考えた、「人権スローガン」を発表した。

・校長講話を通して人権強調月間の取り組みについて自分たちの身の回りの行為や言動について振り返りながら、まず自分からいじめや差別をなくしていくことを再確認する機会とした。

④ 旅行、集団宿泊的行事

・新型コロナウイルス感染拡大予防対策をとりながら、今年度は5月26日、27日に1学年自然体験教室、7月14日に2学年八ヶ岳登山を行うことができた。

・3学年修学旅行は4月の予定から延期し、10/19～21に実施した。行き先は関西方面から北陸方面へと変更したが、限られた時間の中で精一杯準備をし、当日は楽しい時間を過ごすことができた。

⑤ 健康安全体育的行事

定期健康診断・身体測定・行事事前検診・生活習慣病検査・性教育講演会、薬物乱用

防止講演会・防災訓練・上諏訪小との合同避難訓練及び集団下校訓練（引き渡し訓練は中止）バレーボールクラスマッチ（バスケットボールクラスマッチは中止）

- ⑥ 勤労生産・奉仕的行事
 - ・資源回収を中止。校友会主催行事のため、協議会中心に話し合いがもたれ、フックロールを資源回収に切り替えた。
 - ・今年度も職場体験学習を中止。代替として職業について学ぶことと、自身のキャリア形成を進めるために、7月28日(水)に「上中キャリアメッセ2021」を開催。生徒が主体となって打合せや準備を進め、当日は12企業の参加をいただき開催した。
- ⑦ その他の行事
 - 家庭訪問（1学年 4月）・個別懇談会（3学年 7月）・個別懇談会（全校 12月）

五 教職員の研修

1 授業研究会

(1) 7月2日(金)

教科 社会科
単元名 「江戸幕府の成立と鎖国」

(2) 10月14日(木) 教育課程研究協議会（オンラインによる開催）

教科 社会科
単元名 「中国・四国地方 ～都市・農村の変化と人々の暮らし～」

(3) 12月9日(木) 指導者 南信教育事務所学校教育課 大槻 織詠 指導主事先生

教科 英語科
教材名 「クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表しよう」

(4) 一人一公開授業研究会

全9教科 全職員が講師を招へいし、授業を参観していただき授業改善の方向について話し合った。

2 職員研修会

(1) 「総合学習、キャリア教育、授業・研修」のあり方を問い直す研修

9月2日(木) オンライン、12月10日(金)、14日(火)

信州大学教育学部大学院教育学研究科の先生と信州大学教育支援センターの先生を講師としてお招きし、総合的な学習、キャリア教育、授業・研修のあり方についてお話を聞き、研修を行った。

(2) 小中一貫校合同研修

1回目：5月23日(水)、2回目：8月18日(水)、3回目：1月19日(水)

小中学校の教職員が集まり、互いの授業を見合ったり、ジョイントリキュラムについての意見交流、6つの分科会に分かれての検討・研修を行ったりした。

(3) 非違行為防止研修（毎月の職員会議で実施）

教育に携わる自分たちであることを改めて自覚して非違行為を絶対起こさないこと、目の前の生徒を伸ばすための教育活動に全力であたることをそのつど確認してきた。

3 生徒指導研修

週1回の「心の支援会議」、小中連絡会、中高連絡会、スクールカウンセラーとの懇談、南信教育事務所いじめ・不登校指導員との懇談、南信教育事務所スクールワーカーとの懇談、諏訪市教育委員会指導主事、教育相談員との懇談、諏訪市「あゆみステーション」の方々との懇談 など

4 外部の研修会参加

県総合教育センター研修・県体育センター研修・諏訪季節大学・上諏訪中学校区小中合同研修会【小中連携について】（3回実施）・諏訪地区同好会 など（県中学校連合教科研究会・諏訪教育会総集会・諏訪市職員会総集会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策によりオンライン開催）

5 地域との懇談会

学校運営委員会、警察ボランティアや諏訪警察署の皆さんとの安全パトロール、主任児童委員懇談会、保護司懇談会など（健全育成懇談会・民生児童委員懇談会は、新型コ

- コロナウィルス感染拡大防止対策により中止)
 6 その他 学校管理について
 南信教育事務所主幹指導主事 学校訪問 10月6日(水)

六 主な学校教育活動の歩み

4月	7日	入学式、始業式
	8日	オリエンテーション① 校友会入会式
	9日	地区生徒会①、オリエンテーション② 校友会活動説明会
	12日	2,3年部活動発足会 2・3年第1回テスト 1年NRT 小学6年生が本校に来てオリエンテーションを行う。
	13日	部活動見学、仮入部(～16日)
	16日	小中合同避難訓練(上諏訪小6年生とともに)
	19日	部活動発足会
	21日～23日	奈良・京都方面の3学年修学旅行を延期決定
	30日	SDG's 公認ファシリテーターによる講演(3学年)
5月	6日	参観日、PTA 総会、学級学年懇談会
	10日	校友総会①
	21日	手長の森読み聞かせ
	24日	壮行会①
	25日	1年結団式 同窓会役員会①
	26日・27日	1年自然体験教室
	31日	学校運営委員会
6月	5日	南信陸上 部員二名 県大会出場) 中体連南信大会(男女バスケ、卓球個人、テニス団体、野球)
	12日・13日	3年第2回テスト 前期中間テスト
	16日	中体連南信大会(卓球団体、バドミントン)
	19日	授業参観日
	21日	手長の森読み聞かせ
	25日	中体連南信大会(バスケ、卓球個人、テニス個人、野球、柔道)
	26日・27日	野球南信大会ベスト8 柔道 個人3位 諏訪市スポーツ祭(陸上)
	29日	性教育講演会
7月	2日	1年「SOSの出し方に関する教育」 3年高校説明会
	3日	霧ヶ峰ニッコウキスゲ植栽(小和田牧野農業協同組合様とともに今年度は全校約70名が自主的に参加)
	5日	地区生徒会②
	7日	1学年霧ヶ峰学習 諏訪市教委、信大生のボランティアの協力
	9日	3年高校説明会 手長の森
	13日	2年登山結団式
	14日	3年第3回テスト 2年登山無事に元気に登頂
	16日	3年3校合同説明会
	19日	3年租税教室
	21日	校長講話 壮行会
	22日	夏休み(～8月18日)
	28日～30日	3年保護者懇談会 生徒学習会(二葉高生が学習支援に入ってくださる)
	28日	2年キャリアメッセ
8月	2日	校友会企画「小学生勉強お助け隊」実施 第1理科室天板張り替え工事

	14日	大雨による被害が各地で確認 本校も数カ所雨漏り
	18日	小中合同研修会②実施
	19日・20日	諏訪二葉高校生徒(有志)による3年生への学習指導を予定していたが、コロナウイルス感染症の拡大により中止
	19日	夏休み明け初日。校長講話をテレビ放送で実施。
	20日	1年すわっこ水泳①の中止
	27日	手長の森読み聞かせ中止
9月	1日	小中合同避難・集団下校訓練(引き渡し訓練は中止)
	5日	諏訪湖清掃②コロナウイルス感染拡大のため中止
	7日・8日	3年テスト④ 前期期末テスト①
	11日	PTA 親子作業 中止
	17日	手長の森読み聞かせ中止
	21日・22日	タブレットの持ち帰りによるリモート学活の試行
10月	1日	第68回文化祭
	2日	文化祭二日目 体育祭(1日からの延期)
	5日	学校運営委員会②
	7日	3年テスト⑤
	8日	合唱指導
	11日	前期終業式・後期始業式
	14日	教育課程研究協議会(社会科:本校リモート会場)
	16日・17日	中体連新人諏訪大会(卓球団体・テニス個人)
	17日	諏訪湖清掃③悪天候のため中止(お弁当配布のみ学校で実施)
	18日	3年修学旅行結団式
	19日~21日	3年修学旅行(北陸方面能登・金沢へ)
	19日	薬物乱用防止教室2年
	20日	薬物乱用防止教室1年 2年地域密着型ものづくり講座
	22日	授業公開日(総合)
	23日	中体連新人諏訪大会(野球、男女バスケ 男子1位通過)
	25日	諏訪ロータリークラブ様より、プロジェクター・書画カメラの寄贈があり、贈呈式・講演を行った。
	26日	手長の森読み聞かせ
11月	2日	音楽会
	6日	中体連新人南信大会(バスケ)
	8日	ニッコウキスゲ種まき
	13日・14日	中体連新人南信大会(バドミントン)
	16日	後期中間テスト①・3年テスト⑥
	17日	後期中間テスト②
	19日	参観日②、PTA 講演会(講師:松島恒志先生)
	20日・21日	中体連新人南信大会(卓球個人)
	22日	校友会役員選挙立会演説会・投票
	24日	諏訪市子ども会議
	26日	手長の森読み聞かせ 全校レクリエーション
12月	2日	保護者懇談会(~7日)
	9日	重点全校研究授業 英語科
	10日	上諏訪小での読み聞かせ
	11日・12日	諏訪郡市中南信スケート大会
	13日	1・3年性教育講演会
	17日	3年薬物乱用防止教室
	18日	諏訪市子ども人権の集い 表彰式
	21日	2・3年性教育講演会

	23日	手長の森読み聞かせ⑤	校友会役員引継会
	24日	冬休み（～1月6日）	
1月	6日・7日	県中スケート大会（部員3名国大会出場権獲得） 新年出発の会（校長講話）	
	6日	3年テスト⑦	
	7日	壮行会（合唱部・スケート部 TV 放送）	
	14日	小中合同職員研修③	
	19日	手長の森読み聞かせ 中止	
	28日・29日	全中スケート大会（部員1名入賞）	
2月	2日	小中連絡会	
	4日	中学校入学説明会 新型コロナウイルス感染症の拡大により中止	
	8日	公立高校前期選抜	
	9日	3年テスト⑧	
	14日	参観日(感染防止対策により、5校時指定の授業参観とPTA総会・学級・学年懇談会を中止) チャレンジショップの代替となる展示販売会も行わなかった	
	15日・16日	後期期末テスト 公立高校前期選抜合格発表	
	21日	学校運営委員会③ 新型コロナウイルス感染症の拡大により書面送付にて実施	
	24日	同窓会役員会 新型コロナウイルス感染症の拡大により書面送付にて実施 校友総会②（リモート）	
	28日	地区生徒会③（リモート）	
3月	9日	公立高校後期選抜1日目 1,2年バスケットボールクラスマッチ 新型コロナウイルス感染症の拡大により中止	
	10日	公立高校後期選抜2日目	
	11日	3年バスケットボールクラスマッチ 新型コロナウイルス感染症の拡大により中止	
	15日	3年生を送る会（リモート） 3年同窓会入会式 同窓会総会	
	16日	修業式 卒業証書授与式準備・リハーサル	
	17日	第75回卒業証書授与式 転退職員離任式 （卒業生・在校生・保護者・学校職員列席 来賓を招待せず）	
	18日～4/5日	春休み 3/25 1,2年生新年度準備登校	

保護者の皆さま、また地域の皆さまにおかれましては、本校教育活動や生徒の健全育成に関わり、多くのご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。衷心よりお礼申し上げます。

今後も、皆さまのご期待に添うべく、生徒の健やかな成長を願って全職員一丸となって取り組んでまいりたいと思います。次年度も皆さま方のご支援・ご協力をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。